

ヤングケアラーが担う ケアにどう向き合うか ～ケアラーの体験から～

2025
2.1 (土)
14:00~16:00
受付 13:30~

9月28日から日程変更



●近年、注目されているヤングケアラーですが、その実情はまだ知られて
いるとは言えません。

●今回の講座では、ヤングケアラーの担うケアの概要、当事者としての体験
談、これから地域でどんなことができるのかの3点について皆様と一緒に
考える時間を持たせたいと思います。

●私の介護体験から、ヤングケアラーがどんなことに悩み、
ケアに関わり続けるという選択をしたのかお伝えいたします。

●会場：兵庫県福祉センター 2F 会議室
神戸市中央区坂口通2-1-1
(最寄り駅：JR 灘駅から徒歩8分)

朝田 健太氏 (社会福祉士)

(プロフィール)

22歳から31歳まで、認知症の祖父の介護に母とともに従事。祖父を在宅で看取る。
2013年の秋ごろから個人の立場でヤングケアラーの啓発活動を実施。2019年12月に
任意団体ふうせんの会を立ち上げ、現在、特定非営利活動法人ふうせんの会に所属している。



■対象/参加方法/定員

社会福祉士会員、その他ご関心のある方(一般)

- ① 会場参加 定員 30名(先着順)
- ② Zoom ミーティングによるライブ配信 80名
- ③ Youtube による後日オンデマンド配信 定員なし

■申込方法

1月24日(金)までに下記 URL または QR コードから必要事項を入力しお申し込みください。

<https://forms.gle/VM7GNMkh3kRipFY58>

1月28日頃に本研修の受講案内を送信します。

■参加費

- ①社会福祉士会会員：無料
- ②一般：1,000円

※申込受付後、支払い方法についてメールにてお知らせします。



■お問い合わせ 兵庫県社会福祉士会 阪神ブロック (学習会担当・岡本)

kazuhiisa_okamoto@office.city.kobe.lg.jp 090-3033-7205

■主催 一般社団法人兵庫県社会福祉士会・阪神ブロック